

# 作業補足シート

2 : 2 6

分野	測定・評価	作業名	パーマネント・リンクの測定
目的	敷設した配線の測定（Cat 6 U/UTP）を行う。 配線は、パーマネント・リンクとし、OAフロアに設置されたラック（パッチパネル）から通信アウトレット間となる。		
工程	ポイント	時間 (再生位置)	
1. ケーブルを測定機に接続	・ 測定するパーマネント・リンク（パッチパネルから情報コンセント間）に測定器を接続する。	0 : 2 6	
2. 測定器(規格等)の設定	① 新規にテスト規格等を設定するため、【プロジェクト：】を選択する。	0 : 3 3	
	② プロジェクトの画面から【新規テスト】を選択する。	0 : 3 6	
	③ 被測定対象のケーブルに合わせてケーブルの種類を選択する。 テストのセットアップの画面から、現在選択されているケーブルの種類【ケーブルタイプ：Cat 6A U/UTP】を選択する。	0 : 3 8	
	④ 最近の選択と様々なケーブルタイプが表示されるので、その中に無い場合は、【その他】を選択する。	0 : 4 2	
	⑤ 【汎用】を選択する。	0 : 4 6	
	⑥ 被測定対象となるケーブルの種類に変更する。 ケーブルの種類【Cat 6 U/UTP】を選択する。	0 : 5 2	
	⑦ 測定したい規格に変更するため【テスト規格】を選択する。	0 : 5 6	
	⑧ 最近の選択と様々なテスト規格が表示されるので、その中に無い場合は、【その他】を選択する。	1 : 0 1	
	⑨ テスト規格の項目から、【TIA】を選択する。	1 : 0 3	
	⑩ TIA の項目から、【Cat6】を選択する。	1 : 0 7	
	⑪ 【TIA Cat6 Perm.Link(+PoE)】を選択する。	1 : 1 4	
	⑫ テストのセットアップの画面に戻り、【アウトレットの構成】を設定する。	1 : 2 1	
	⑬ 配線に合わせて“A”または”B”の規格を選択する。ここでは、【T568B】を選択する。		
	⑭ T568B（使用する構成）を選択後、画面下部の【選択した項目を使用】を選択する。	1 : 2 6	
	⑮ ケーブルタイプ、テスト規格、アウトレットの構成に間違	1 : 3 1	

	<p>いがないか確認したら【保存】を選択する。</p> <p>※NVP はケーブルの長さに影響するため、必要に応じて設定する。</p>	
	<p>①⑥ ホーム画面に戻り、作成した規格が表示されていることを確認する。</p> <p>表示されていない場合は、現在設定されている規格名を選択し、作成した規格【TIA Cat6 Channel(+PoE)】に変更する。</p>	1 : 4 2
	<p>①⑦ テストの変更から、作成した規格に変更し、【選択した項目を使用】を選択する。</p>	1 : 4 8
3. テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホーム画面の【テスト】または測定器の【TEST】ボタンを押し、測定を開始する。</li> </ul>	1 : 5 8
4. 測定結果の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>測定結果が表示される。測定項目の詳細を確認する場合は【パフォーマンス】を選択する。</li> </ul>	2 : 0 9
使用器具	パーマネント・リンク試験器(FLUKEnetworks DSX-8000、DSX-PLA804×2 )	
使用材料	Cat.6 UTP ケーブル（両端ジャック付 Cat.6）×1	
最終更新日	2022/03/07	